

# 10月(第62回)ミニ講座のお知らせ

歴史クラブ (北大宮)

日時：令和元年10月6日(日)(予定)

時間：13時30分～15時30分

場所：北区区役所多目的室(夜間休日入口から入場)

題目：「増上寺、回向院、旧安田庭園、隅田北斎美術館」

講師：平川敏彦

## ○増上寺

徳川歴代将軍のうち2代秀忠とお江の方5代将軍兄弟の綱重、6代家宣と正室天英院、7代家継、9代家重、12代家慶、14代家茂と和宮、女性では、11代家斉夫人広大院、13代家定夫人天親院、5人、将軍の側室としては3代家光の桂昌院、6代家宣の月光院など5人。

増上寺はなぜ徳川家の菩提寺になったのか？そこには南海坊天海の鬼門封じがあった。

## ○回向院

江戸の6割を焼けつくし江戸城の西の丸を除いてすべてを焼けつくした「明暦の大火」で10万人の焼死者をだした。この時将軍補佐保科正之が幕命によって葬った万人塚が始まり。そこが回向院となった。

○旧安田庭園江戸時代は、本庄松平氏(常陸笠間藩、のち丹後宮津藩)の下屋敷。元禄年間に本庄宗資により大名庭園として築造された。安政年間に隅田川の水を引いた潮入回遊庭園として整備された。明治に入り、旧岡山藩主池田章政の邸宅となる。明治22年安田財閥の祖である安田善次郎が所有することとなった。

## ○隅田北斎美術館

江戸時代後期の浮世絵師・葛飾北斎が本所界限(現在の墨田区の一隅)で生涯を送ったことで、当地に設けられた。